

・海外感染症流行情報 2026 年 7 月

（１）全世界：インフルエンザと COVID-19 の流行状況

南半球の温帯は冬に入っており、オーストラリア、アルゼンチン、チリ、南アフリカなどでインフルエンザ A 型の患者数が増加しています（WHO Influenza 26-7-15）。アジアでもシンガポール、インド、スリランカで、A 型の患者数の増加がみられます（WHO 西太平洋 26-7-16、WHO 南東アジア 26-7-15）。

COVID-19 については、7 月に入り中国南部、台湾、日本で夏の流行が広がっています（中国 CDC 26-7-16、台湾 CDC 26-7-22、厚生労働省 26-7-24）。ウイルスの種類としては、中国や台湾では NB.1.8.1 型、日本では BA3.2 型が多く検出されており、今までと病原性に大きな変化はありません。

（２）アジア：アジアでのデング熱流行状況

アジア各地で 7 月に入りデング熱の流行が発生しています（WHO 西太平洋 26-7-23、WHO 南東アジア 26-7-15）。今年はマレーシア、ベトナム、カンボジア、スリランカ、モルジブなどで、例年より患者数が多く、とくにスリランカではこの 1 ヶ月で患者数が 2 万人増加しました。アジアではこれから本格的な雨季になるため、デング熱の流行地域では蚊に刺されない対策をとってください。

（３）アジア：タイでの狂犬病流行

タイのバンコク都市圏と南部のラヨーン県で、6 月から 7 月にかけて狂犬病に感染したイヌが増加しており、保健当局は狂犬病への警戒を呼びかけています（ボストン大学 BEACON 26-7-6）。タイに滞在する際はイヌに近寄らないようにするとともに、イヌに咬まれた場合は直ちにワクチンの暴露後接種を受けるようにしましょう。

（４）アフリカ：コンゴ民主共和国でのエボラ出血熱の流行

コンゴ民主共和国の北東部で発生しているエボラ出血熱の流行は、7 月も拡大を続けています。7 月 23 日までの患者数は 2,905 人で、1,269 人が死亡しました（ヨーロッパ CDC 26-7-24）。この 1 ヶ月で患者数は 3 倍近くに増えています。一方、隣国のウガンダでは 7 月に入り患者発生がみられなくなりました。

（５）北米：米国でサイクロスポーラの集団感染が発生

米国で 5 月からサイクロスポーラの感染者が多発しており、7 月末までに患者数は 1,900 人以上にのぼっています（米国 CDC 26-7-24）。患者の発生は全米 9 州に及び、とくに北部のミシガン州やオハイオ州で多くみられます。サイクロスポーラは消化管に寄生し下痢を起こす原虫で、飲食物から感染します。米国食品医薬品局によれば、今回の感染源はメキシコ産のレタスが疑われており、既に回収作業が進んでいます（米国 FDA 26-7-24）。

（６）北米：米国で麻疹患者が急増

米国では今年になり麻疹患者が全国的に多発し、7 月 24 日時点で 2,318 人と昨年の累積年間患者数を超えました（米国 CDC 26-7-24）。ここ 1 カ月間では、ペンシルバニア州やユタ州で発生が多くなっています。患者の 7 割は 19 歳以下の小児や学生で、流行拡大の原因には麻疹ワクチン接種率の低下が考えられています。米国では 9 月から新学期に入るため、患者数はさらに増加する可能性があります。

・日本国内での輸入感染症の発生状況（26 年 6 月 8 日～26 年 7 月 5 日）

最近 1 ヶ月間の輸入感染症の発生状況について、国立健康危機管理研究機構・感染症情報提供サイトの感染症発生動向調査 <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/idwr/2026/index.html> を参考に作成しました。

（１）経口感染症：輸入例としては細菌性赤痢 1 人、腸管出血性大腸菌感染症 42 人、腸チフス 2 人、パラチフス 2 人、A 型肝炎 5 人、赤痢アメーバ 2 人が報告されています。腸管出血性大腸菌感染症は前月の 8 人から大幅に増加しており、韓国での感染が 31 人と大多数でした。

（２）節足動物が媒介する感染症：デング熱は 7 人報告され、感染国はマレーシア、スリランカが各 2 人でした。今年のデング熱累積患者数は 41 人で、昨年同期の 71 人より少なくなっています。マラリアは 5 人で、感染国はウガンダ 2 人、ナイジェリア 1 人、パキスタン 1 人、不明 1 人でした。

（３）その他の感染症：麻疹の輸入例は 4 人で、インドネシア、バングラデッシュ、モンゴル、西欧での感染でした。エムポックスの輸入例は 1 人で、感染国は中国でした。コクシディオイデス症の輸入例が 2 人報告されており、いずれも米国での感染でした。本症は肺炎を起こす真菌疾患で、米国南部などが流行地域になっています。